



おともがわ

学校報 NO. 24

保護者版

令和元年10月11日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

前期が終了しました

今日で前期が終了しました。これまで保護者の皆様には、学校行事やPTA行事に際して献身的なご協力をいただきました。ありがとうございました。

学校では終業式を行い、1年生の佐〇〇さん、3年生の武〇〇さん、5年生の大〇〇さんの3人が代表して前期を振り返りました。この半年で、成長したことやさらに頑張りたいことなどを堂々と発表してくれました。また、他の子供たちも、終業式の中で、あるいはその後の学級の時間の中でそれぞれに前期を振り返ったことでしょう。その振り返りの中から、後期にむけての自分のがんばることを見つけて、後期の充実につなげていって欲しいと思っています。



本校では、様々な行事や地域内を訪問して行った体験学習などを基盤としながら、豊かな人間性や健やかでたくましく生きる体の育成、確かな学力の定着に努めてきました。子供たちの更なる成長に向けて、指

導・支援の充実に努めて参りますので、引き続きご家庭からのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

通知表について

通知表を子どもたちが持ち帰りました。通知表は、この6ヶ月間のお子様の学習の記録であり、歩んできた記録です。

現在の評価は、「絶対評価」といって、設定した目標（ここまでできてほしいという目標）を達成しているかどうかで評価する三段階の評価です。テストの成績ばかりでなく、授業での発表内容やノートの記録等のがんばりも加味して評価しています。「よくできる」が何個かというような見方ではなく、所見欄もよくお読みいただき、どの教科のどんな所で力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのか等、お子様の努力の様子もご確認ください。

また、「生活の様子」では、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣、約束やきまりを守っているか、仕事への取り組み方かどうか等を評価しています。生活の姿に表れる力は「見えない学力」として、学習の意欲や成長を左右する大切な要素です。

たくさんほめられた子どもは、人のよさに気付き、人を認められる人間に育っていきます。通知表を、学校生活について子どもと会話を交わすひとつのきっかけとしていただきたいと思います。この通知表で、学習面・生活面のよさを認め励ましてくださいますようお願いいたします。